

サンビレッジ高平台だより

和顔愛語

秋号

平成 25 年 9 月発行

開設三周年を迎え・・・

社会福祉法人郁栄会
医療法人社団郁栄会
理事長 伊東山洋一



平成 15 年 7 月 1 日、北部脳神経外科・神経内科を、その後、老人介護施設かなこぎ苑、3 年前に特別養護老人ホーム サンビレッジ高平台を開設、無事に 3 周年を迎えることができました。皆さまのご支援の賜物と感謝します。

私は植木町出身で、高校は市内までバイクで通っておりました。サンビレッジ高平台前の国道 3 号（清水バイパス）は私の通学路で、景色が良いのは以前から了解しておりました。しかしながらいざ、建物が立ち上がってみると予想以上の絶景でした。熊本市から設立認可が降りた後、補助金が倍額に増額されたのですが、何かしら見えないものの力を感じたものです。

平成 14 年 11 月 3 日、北部脳神経外科・神経内科の起工式を行いました。朝からひどい雨だったのですが、式開始 1 時間前にぴたりと雨が止んで、太陽がさんさん（sun、sun）と照り始めたのです。その時私は＜勝った・・・＞と思ったのですが、以来施設の名前にサン・・・と付けるようになりました。

週に最低 1 回は、私もサンビレッジ高平台に顔を出しますが、確実に雰囲気は良くなっているようです。

今後も皆様に愛される施設を目指して頑張っていきます。

新職員紹介

個人情報保護の為、職員の写真と氏名はホームページでは非表示とさせていただきます。

食卓にもう一品

だんだん涼しくなってきましたが、今年の夏は、暑かったですね！
献立に、にがうりを一品加え、夏の疲れを吹き飛ばしましょう！！

『にがうりの佃煮』

材料：にがうり 正味 1 kg

A・しょうゆ 100cc

うすくち醤油 50cc

酢 100cc

砂糖 250g

B・花かつお（小さなものがよい） 30g

いりごま 30g

作り方

にがうりは薄切り（3～4 mm）にしてさっと茹で、水にさらして絞る。

にがうりをAの材料で煮詰め、その後Bの材料を入れて混ぜる。

*煮汁が残っている状態に花かつおを入れると、ピシヨピシヨで美味しくなくなります。

デイサービスご利用の皆様



利用者様が笹に飾り付けをされました。願い事は叶ったでしょうか・・・



伝統工芸館へ行かれ、熊本の工芸品に眼を輝かせながら見学されていました。



ボランティアの方々の素敵な歌声に、利用者様も聞きいつておられました。

特養ご入居中の皆様



7月に入所棟にて夏祭りを行いました。

夕食は各ユニットでメニューを考え、たこ焼き、焼きそば、焼き肉など入所者様と一緒に調理を行いました。目の前で出来上がる料理に皆さん目を輝かせ、「美味しいね」と喜んでおられました。食後は玄関先で手持ち花火や打ち上げ花火に興じられ、「線香花火ばしたよ!」「綺麗かったばい!」と興奮気味に話されていました。



地域交流スペース

月に一度のペースでボランティアの方々に来て頂くなど、定期的に地域の方々との交流をしています



気まぐれーズのみなさんです。
今回で4回目の訪設になり、歌声を楽しみに待っている利用者様もいらっしやいます。いつも素敵なハーモニーありがとうございます！

コール～fのみなさんです。
女性コーラスの素敵な歌声にみなさん聞き入っておられました。女性10名の歌声は圧巻です！！一度、生の歌声を聞きにいらしてください。お待ちしております。



十六夜会の方による日舞を觀賞しました。手の動きもなめらかで、しなやかな踊りに利用者様もうっとりされていました。日本の伝統の良さを改めて感じる事が出来ました。次回の踊りも楽しみです。

走れ♪KEIRIN号！

競輪補助事業で購入したKEIRIN号を紹介！



普段のデイサービスやショートステイの送迎、入居者の病院受診等でも活躍中です！今回はフードパルへ行った時の入所者様のお写真です。

7月には大窪幼稚園のお友達も遊びに来てくれました♪



ひ孫のようなお子さんに、目を細めながら話しかけられとても楽しそうでした。小さい子供さんのパワーは凄いもので、皆さんいつもより表情が生き活きされていました。

編集後記

今年の夏は残暑が厳しく夏の終わりに長雨が続き、災害の心配もされましたが、猛暑を終え、秋の気配を体で感じられるようになりました。

行楽シーズン&食欲の秋！

紅葉狩りやコスモス見学など楽しめる季節ですし、美味しい食べ物もたくさんあります。秋の夜長の読書という楽しみもありませんが、みなさんはどんな秋を楽しまれるのでしょうか？サンビレッジ高平台ではこれからもみなさんの健康管理に努めると共にスタッフも体調を万全にし、ケアに努めていきます。

広報委員

田中登美恵・平井祐子・中野友紀子

表紙の

わがんあいこ

『和顔愛語』とは

おだやかな笑顔で人に接し、やさしい言葉をかけてあげるという意味です。